



1 社会課題にITを活用！



グループ代表者発表の様子



グループ内の発表の様子

6月10日(水)、「記事トレ」のグループ代表者発表(二つの記事)が実施されました。「言葉が人生切り開く」の記事について発表した鷺さん(日立商高卒)は、「確かに言葉には力があるので、言葉を大切に丁寧に使っていきたい」と、「脱炭素化支援にAI」の記事について発表した石原さん(土浦三高卒)は「AIを利用したデータ活用が重要になる」と感想を述べていました。

2 IT人材育成事業 二校で開催

本校と連携高校とのIT人材育成プログラムである「いばらきP-TECH」事業である「メンタリング」(6月22日(月):つくばサイエンス高)と「キャリアセッション」(6月23日(火):水戸商業高校)が実施されました。

つくばサイエンス高等学校 「メンタリング」



ペンギンシステム株式会社の講師からアドバイスを受ける生徒達

〇ペンギンシステム株式会社の講師から、「テーマの選択と集中が大切」とのアドバイスを受け、生徒達は研究の焦点化を進めるなど、今後の方向性を決めていました。

水戸商業高等学校 「キャリアセッション」



関彰商事株式会社の講師による講演の様子

〇水戸商業高校の卒業生である植田(関彰商事株式会社)さんから、IT企業での日常業務から生活まで具体的な説明があり、生徒達は熱心に聞き入っていました。

3 『記事トレ』 紹介



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

＜記事トレ＞(2026年6月24日)

「記事トレ」実践3ヶ月の成果を
学生に聞いてみました。

◇感想

●川上さん(土浦湖北高卒)

記事を読むスピードも少し早くなったし、自分の意見を簡潔にまとめることができるようになった。スマホでしか情報を取り入れてこなかったが、**新聞を読むようになってから、語彙力が付いてきたと思うので続けていきたい。**



●大森さん(水戸工高卒)

様々な分野の記事を読み理解して言葉にするトレーニングは、これからの情報社会では重要だと考えた。

また、**どの記事も必ず自分と関係がある事を知り、これまで興味のなかった記事からもIT技術者としての考え方が身についた。**

●川野さん(土浦三高卒)

今までの13回分の記事トレを実践した結果、文章をまとめる能力や物事を多角的な視点から見る力が付いたと思う。

IT業界に必要なことが、この記事トレに詰まっている。これからもっとうまく書けるようにしていきたい。

●大川さん(水戸商高卒)

記事トレで、あまり興味がなかった世間についての新聞記事や、それとはまた違う日常の細かな記事を読んで、様々な知見や物事を見る力を養うことができた。

自分の価値観や想像を広げる良いきっかけになったと思った。

●秋山さん(桜ノ牧常北高卒)

IT系の大学校に進学したが、世界のIT業界がどうなっているのか目を向けてこなかった。しかし、**記事トレを通してITが私たちの生活にどう関わっているかを知り、益々、関心を高めることができています。**



●高野倉さん(佐和高卒)

今まで新聞を読むことがなく、地元の情報も知らなかったが、記事トレを通してリアルタイムに身近な情報を得ることができた。**要点整理と要約力が身につき文章を書く速度や、内容も以前より良くなった。**

